

# 平成29年度 第17回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成29年10月11日(水) 14:35～

場所：理学部 E211 講義室

講師：川寄 亮祐（広島大学大学院理学研究科  
数理分子生命理学専攻・D1）

演題：天然変性タンパク質の構造機能解析  
(NMRを用いた解析の概要と実例)

要旨：これまでの長年にわたるタンパク質構造研究によって、様々な構造特異的なタンパク質機能が解明されてきたが、ゲノム解析によって高等生物の持つタンパク質の約50%が安定な立体構造を持たない天然変性タンパク質であることが明らかになり、その特異的性質を活かした機能や役割についての研究が盛んに行われている。しかし安定な立体構造を持たない性質故に、その研究手法についてはまだ途上段階であるが、現在その構造動態を捉える上で有用な手法として用いられているものがNMR(核磁気共鳴分光法)である。本発表では、NMRを用いた天然変性タンパク質の測定・解析の概要と、私が行っている研究内容を事例として紹介する。

数理分子生命理学セミナー世話人 坂本 尚昭 (内線 7447)